

なごし おおはらえ 夏越の大祓 -八幡神社-



夏越の大祓とは、私たちが日々生活している中、知らず知らずのうちに犯してしまった罪や穢れを祓い清め、心新たにすることで下半期も無事に過ごせるように無病息災を祈る行事です。1年の半分にあたる6月の最終日に行い、半年間の穢れを祓います。

12月には、新たな年を迎えるために心身を清める「大祓」を行います。



「茅の輪くぐり」
千歳の命のぶというなり」
「水無月の夏越の祓する人は
輪をくぐる際は、次の言葉
を唱えながら3回くぐりま
す。」
「ちがや」という草で作られ
た大きな輪をくぐることで、
心身を清めて災厄を祓うこと
ができます。



▲人形(ひとがた)
男性は白紙、女性は赤紙。

◆身の清め方
人形で全身を撫でた後に息
を3回吹きかけることで、身
についた穢れを人形に預ける
ことができます。



久里浜行政センター



くりはまニュースの
バックナンバーは、
久里浜観光協会
公式サイトで
ご覧いただけます。



久里浜観光協会
公式サイトQRコード